

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	須木小校区	担当班	議員名	担当
参加人数	12人		溝口 誠二	司会進行
開催日	平成27年7月31日(金)		西上 隆	活動報告(総務文教)
開催時間	午後7時～午後8時30分		原 勝信	(経済産業)
会場	ふるさとセンター		大迫 みどり	(市民厚生)
その他	4班		◎福本 誠作	(広報広聴)
			大迫 みどり 西上 隆	記録・報告書作成

◎班代表者

意見交換会の内容		※□市民の意見	■議員の意見
統一テーマ	<p>「活力ある地域づくりのために ～雇用・結婚・子育て・定住～」</p>		
<p>【意見交換の概要】</p> <p>□地域づくりで、人口減少の歯止めは難しい。市で企業誘致を考えているのか。何か人口減少を食い止める手立てを考えているのか。</p> <p>■須木地区の企業誘致にはインターネット環境がネックになっている。経済産業委員会でも検討している。学校までは、光ケーブルが来ているので、なんとか出来ないか考えている。人口減少対策では、定住環境を整えること、空き家バンクも行っている。結婚と子どもを生み育てる環境をどうつくるか、検討していきたい。</p> <p>□空き家はいっぱいあるが、家財道具が入っていて中々話が進まない。</p> <p>■家財道具をそのまま貸し出している所もある。自治体が家財道具を倉庫に預かっている所もある。視察などで調査したい。</p> <p>□合併して10年、今須木がどうなっているのか、1,700人から年々減少していくのではないか。若者が仕事をするには、農業しかない。</p> <p>□地方創生とは、須木・野尻を良くしてから小林だと思っている。地域自治区を残してほしい。協議会でも産業が廃れてきた理由を調べ、人口増加に繋がりたいと頑張っているので応援してほしい。</p> <p>■地方創生は、地域が元気にならなければ、全体が元気にはならないと思う。地域の意見を聞かせていただき、それを協議して、行政に提案していく。それが地方創生の基本だと思っている。まちづくり計画も地域協議会が中心となって、ビジョンを描いてほしい。</p>			

市政座談会を、今はやってない。せめて年2回でもやってほしい。市がやらなければ、議会でやってほしい。

■ 議会全体の取り組みは、今のところ意見交換会は年1回だが、常任委員会での対応はしていきたいので、呼んでいただければ応えたい。意見交換会は重要な取り組み、今後回数を増やせるかも検討していきたい。

自由意見の交換

※市民の意見 ■議員の意見

トンネルが危険、何年たっても何もしてもらえない。トンネルの上の木を切っているのに、水が出て危険になる。

■ 県に再度伝える。今後、きちっとした対応を求めている。

傍聴席にある議会モニターが見づらい。タイミングが合わない時がある。

■ 庁舎建設に伴い仮議場に移転するので、確認する。

議会活動報告への意見

※市民の意見 ■議員の意見

※特にありません。